

25日(土曜)							
時間	会場1(お茶大共通講義棟2号館201)	会場2(お茶大共通講義棟2号館101)	会場3(お茶大共通講義棟2号館102)				
9:55-10:00		開会の挨拶(情報知識学会長)					
10:00-12:00		セッション1		セッション2			
		座長:	梶川裕矢(東工大)		座長:	田窪直規(近畿大)	
		発表1:	石塚英弘(筑波大)、Nizamuddin (Syiah Kuala Univ) 「インドネシアのアチエ州の津波復興工程で生成された地理情報を有する統合情報システムとその適用」		発表1:	桑名杏奈(お茶大)、長谷川直子(お茶大)、小田隆史(お茶大)、水野勲(お茶大) 「防災シミュレーション教材の開発に向けての取組み」	
		発表2:	中渡瀬秀一(NII)、大山敬三(NII) 「ミニブログ中の対話メッセージを対象としたQ&A型知識抽出」		発表2:	山島一浩(筑波学院大) 「Web上で表現した時間軸にあわせた地図上の日本の城」	
		発表3:	沢 恒雄(遊工学研) 「GMAIS概念モデルによる「実践知」獲得システム」		発表3:	池田佳奈子(お茶大)、桑名杏奈(お茶大) 「授業外でのLMS(Moodle)利用の実践報告」	
		発表4:	福永征夫(アブダクション研) 「脳の情報処理の動態モデルを構成する」		発表4:	狩野芳伸(IST)、神門典子(NII) 「大学入試センター試験は教科書の肯定的表現密度のみで解けるか」	
		発表5:	安平哲太郎(未来創造研究所) 「全体主義の流れから見える時代の要求—全体主義の歴史の比較から知る—」		発表5:	時実象一(愛知大) 「ウィキペディア教育の経験」	
発表6:				発表6:	堀幸雄(香川大)、西森友省(香川大)、今井慈郎(香川大)、中山堯(神奈川大) 「履修履歴を用いた科目成績の推定方法と検証」		
12:00-12:30			JSIK総会				
12:30-13:00		理事会					
13:00-13:30	昼休み						
	<シンポジウム「東北大震災と地籍情報」>						
13:30-13:40	0 冒頭挨拶及びシンポ趣旨説明						
13:40-14:40	1 地籍セッション						
	【基調講演1】「土地家屋調査士と地籍情報」 西本孔昭氏(日本土地家屋調査士会連合会顧問)						
	【基調講演2】「東北大震災を通して地籍情報を考える」 鈴木 修氏(宮城県土地家屋調査士会長)						
14:40-14:50	休憩						
14:50-16:10	2 地籍情報の今後の可能性検討セッション						
	【招待講演1】「地籍情報ビッグデータからの知識発見」 大槻 明氏(東京工業大学特任准教授)						
	【招待講演2】「地籍情報の構造化に向けて—オントロジー工学およびLinked Open Dataによるアプローチからの一考察—」 古崎 晃司氏(大阪大学准教授)						
	【招待講演3】「地籍情報関係の専門用語辞書構築」 藤井 十章氏(兵庫県土地家屋調査士会阪神支部位置参照点運営委員長)						
	【招待講演4】「沖縄の近代土地台帳・地籍図に見る「災害」の記憶と対策」 山元 貴継氏(中部大学准教授)						
16:10-16:20	休憩						
16:20-17:30	3 パネルディスカッション						
18:00-20:00	情報交流会(場所:お茶の水女子大学 本館カンファレンスルーム)						

* 発表者は下線

* 発表時間は1件につき20分(発表15分, 質疑5分)、学生セッションは、1件につき17分(発表12分, 質疑5分)

* 各会場へのアクセス

・会場1~3 : http://www.ocha.ac.jp/access/campusmap_1.html#no2 の6. 共通講義棟2号館101、102、201

・本館カンファレンスルーム : http://www.ocha.ac.jp/access/campusmap_1.html#no2 の1. 大学本館135

* 本プログラムは、2013/5/9時点のものであり今後変更される可能性があります。適宜最新版のプログラムを確認するようにしてください。

26日(日曜)			
時間	会場2(お茶大共通講義棟2号館101)		会場3(お茶大共通講義棟2号館102)
9:00-10:25	学生セッション		
	座長:	原田隆史(同志社大)、堀幸雄(香川大学)、村井源(東工大)	
	発表1:	川井優里(お茶大)、板垣舞(お茶大)、芳須公美(お茶大)、竹田宏美(お茶大)、由良敬(お茶大) 「 数学・理科教育教材の開発に向けての取組み 」	
	発表2:	堀智彰(筑波大)、益子博貴(筑波大)、村尾真由子(筑波大)、大曾根美奈(筑波大)、渡辺雅子(筑波大)、辻慶太(筑波大)、松村敦(筑波大)、宇陀則彦(筑波大) 「 図書館の探検的学習を目的とした電子教材の開発 」	
	発表3:	袁雪(お茶大)、新保茜(お茶大)、柿木彩香(お茶大)、浅本紀子(お茶大) 「 LMS利用環境での学習者および教師支援のための機能拡張 」	
	発表4:	田辺浩介(慶大)、高久雅生(筑波大)、江草由佳(国教研) 「 疎結合構成によるFRBRモデルに基づく目録システムの試作 」	
10:25-10:35	休憩		
10:35-12:00	発表6:	徳田由佳子(東北大)、関本英太郎(東北大)、工藤純一(東北大) 「 ロシア新聞における日本関連報道の定量的研究 」	
	発表7:	李東真(中央大) 「 動的映像用シーラサの構築事例の考察とその適用可能性について 」	
	発表8:	上田祥代(お茶大)、笹倉理子(お茶大) 「 図書館内に設置したPC自動貸出ロッカーの利用状況 」	
	発表9:	當面亜紀子(お茶大)、池田佳奈子(お茶大)、桑名杏奈(お茶大) 「 情報教育支援の実践報告～お茶の水女子大学附属図書館ラーニング・コモンズにおける学生支援～ 」	
	発表10:	小野永貴(お茶高、筑波大)、徳光亜矢子(お茶大)、下山佳那子(筑波大)、佐藤翔(同志社大) 「 複数館種を対象とした高校生の図書館利用行動に関する実態調査 」	
12:00-13:00	昼休み		
13:00-14:00	論文賞表彰式/記念講演、永年会員表彰式		
14:00-15:20	セッション3		セッション4
	座長:	浅本紀子(お茶大)	座長: 村川猛彦(和歌山大)
	発表1:	石塚夏実(愛知大)、時実象一(愛知大) 「 「子ども新聞」の歴史と現状 」	発表1: 林正治(一橋大)、堀井洋(AMANE)、堀井美里(AMANE)、高田良宏(金沢大)、山地一禎(NII)、上田啓未(金沢大)、古畑徹(金沢大) 「 学術資源リポジトリにおけるLightweight Information Describing Object(LIDO)の検討 」
	発表2:	本田正美(東大) 「 地方議会会議録の電子化に関する現状と課題 」	発表2: 堀井洋(AMANE)、林正治(一橋大)、堀井美里(AMANE)、高田良宏(金沢大)、山地一禎(NII)、上田啓未(金沢大)、古畑徹(金沢大) 「 地域学術資料の蓄積と共有を目指した学術資源リポジトリの構築 」
	発表3:	西澤正己(NII)、孫媛(NII) 「 学術研究のメディア報道における定量的調査研究 ―プレスリリースと新聞報道の関係― 」	発表3: 白松俊(名工大)、大園忠親(名工大)、新谷虎松(名工大) 「 公的討論におけるコンテキスト共有のためのLinked Open Dataの設計 」
発表4:	戸嶋真弓(総研大)、石川哲朗(東工大)、神門典子(NII) 「 デジタルネイティブ世代の大学生のWeb情報探索行動による知識獲得の促進 」	発表4: 村井源(東工大) 「 物語プロットデータベースのためのデータ構造の検討 」	
15:20-15:30	学生セッション表彰		
15:30-	閉会の挨拶		

* 発表者は下線

* 発表時間は1件につき20分(発表15分、質疑5分)、学生セッションは、1件につき17分(発表12分、質疑5分)

* 各会場へのアクセス

・会場2,3 : http://www.ocha.ac.jp/access/campusmap_1.html#no2 の6. 共通講義棟2号館101, 102

* 本プログラムは、2013/5/9時点のものであり今後変更される可能性があります。適宜最新版のプログラムを確認するようにしてください。